

成功へのキセキ 南の国の「ナオミ」税理士

第72回 税理士ユーチューバーになりました

YouTubeデビューしました!笑笑
名付けて、税理士ナオミの『儲かる会計』チャンネル。



今年の6月にオーム社さんから、『マンガでわかる管理会計』を上梓させていただいたのですが、本の販促のために何をすればいいか考えているうちに、いつものごとく勢いだけで始めたものです。

すでに世の中には、税理士ユーチューバーがたくさんいて、チャンネル登録者数が1万人を超える方も何人もいらっしゃいます。そこまでの人気番組でなくても、数千人の登録がいっぱいの方は、ちょっと検索するとたくさんいらっしゃいます。完全に出演感満載です。

Webを集客に利用し始めたのは、13~14年前なので、会計事務所としてはわりと早いほうだったのではないかと思います。

当時は、Googleなるものがポピュラーになり始めたころで、エクセルやワードのほうは遥かに使いやすかったし、Gメールもセキュリティは大丈夫なのかしらと、ビジネスで使うには半信半疑だったように思います。そんな時、リスティングというものを教えていただき、ホームページやメルマガに力を入れてきたおかげで、今では新規顧客の9割はホームページ経由でお問い合わせいただけるようになりました。

ホームページで集客を続けるためには、ブランディングが必要です。そこでまずは、アメブロを始めることにしました。朝・昼・夜と毎日3回、記事をアップしなければ効果がないと言われ、1年ぐらいいは頑張ったのですが、ギブアップ。(最近はやってないので、違うかもしれませんが)ユーザビリティがイマイチで、ちゃんとした記事を書き、写真をアップすると、1記事アップするのに、1時間ぐらいかかり…。事

務所の通常業務をこなしながらでは、とても無理〜となったからです。

その後、mixiから、手軽に書き込めるTwitterを経て、新しもの好きの私は、さらにFacebookに飛びつきました。FBの良いところは、投稿に時間がかからないこと。電車などの移動時間で簡単にできるので、なんとか現在まで続いています。一時期は、FBで「いいね」を集めるセミナーなどにも参加するほどでした(さすがに今はそこまで力を入れていませんが…)。

世の中の趨勢は、さらにインスタグラムにうつっていききましたが、正直に言うところトレンドを追いかけるのは、やめてしまいました。写真の投稿はビジネスユースではないな〜と感じたのが理由ですが、SNSに疲れてしまったというのも正直なところ。

その後、世の中は動画の時代に入っていきます。

これまでもYouTubeのチャンネルを持っている方から、声をかけていただき、生放送に出演したことは何度ありましたが、当時は今と違って、YouTubeと言えども本格的なスタジオでの収録で、天井からの照明も、カメラも3台ぐらいありました。

そんな訳で、YouTubeを使って何千万円も稼いでいる人がいると聞いても、へえ、世の中、そんな事になっているんだ〜ぐらいの感じで、自分とは無縁の世界だと思っていました。誰でも簡単にチャンネルを持ち、自分で撮影したり、編集したりするのが当たり前と言われても、全く戦闘意欲なし。アメブロでさえ、時間を取られて大変だったのに、動画の編集なんて、(やる気があっても時間的に)とてもできるとは思えなかったからです。

それなのに、どうして突然YouTubeを始めたのかというと、自分でもよく分からないのですが(笑)、しいて言えばコロナのおかげかもしれません。

緊急事態宣言の中、事務所ではリモートワークをスタートさせ、お客さまとのミーティングも、ZOOMやシスコが主流になりました。またZOOMセミナーなどをやって、画面上で

◆筆者 原 尚美 (はら なおみ) プロフィール

税理士。東京外国語大学卒業。TACの全日本答練(現:全国公開模試)「財務諸表論」「法人税法」で全国1位の成績を取め、税理士試験に合格。直後に出産。育児と両立させるため、1日3時間だけの会計事務所からスタートし、現在は全員女性のスタッフ約30名の規模にまで成長。一部上場企業の子会社やグローバル企業の日本子会社などをクライアントにもつ。ミャンマーに会計サービスの会社を設立し、海外進出支援にも力を入れている。著書に『小さな会社の総務・経理の仕事がわかる本』『小さな起業のファイナンス』(いずれもソーテック社)、『51の質問に答えるだけですぐできる「事業計画書」のつくり方(日本実業出版社)』『トコトわかる株式会社のつくり方(新星出版社)』『世界一ラクにできる確定申告(技術評論社)』『一生食っていくための士業の営業術(中経出版)』など。その他、「経理ウーマン」「デイの経営と運営」など雑誌への寄稿や、商工会議所、中小企業投資育成株式会社、日本政策金融公庫などでの、セミナー実績も多数。

YouTube始めました!



こちらからCHECK

知らない人と交流するという体験を何度かするうち、これからはリアルな打ち合わせはほとんどなくなって、Webが当たり前になってくるのかなーと。

すると突然、YouTubeいいかも!と、これまで全く興味のなかったYouTubeが、身近に感じられるようになったのです(笑)。

ユーチューバー先駆者たちからは出遅れている訳ですが、税理士業界全体から見たら、まだまだYouTubeを使っている人は、少数派です。管理会計本の出版も決まっていたので、コンテンツとしてもちょうどいいという訳で、よしやろう!となったのですが…。

とは言え、自分で撮影したり、編集したりする自信はありません。そういうことを専門にしている会社があるのかも分からず、あったとしても、全くアテはありません。

でも、ミャンマーに進出した時もそうでしたが、ヒトは願えば叶うというか、引き寄せることができるんですね。

Webのコンサルティングを頼んでいる人に相談したところ、ちょうど先週知り合った人が、原さんのリクエストにぴったりかもしれないよと言われ、その場でFBに繋いでもらい、翌週には打ち合わせして意気投合。ユーチューバー尚美が誕生したという訳です。

やってみて分かったのは、とても1人では出来なかった

ということ。世の中には、スマホで自撮りして、記事を投稿している人はたくさんいますが、すごい事だと思います。

ど素人の私がやると1記事投稿するのに、丸1日はかかるかも、というレベル。大体、サムネイルを作るのだって、とても1人では無理…。カメラに向かって喋るのだからカメラミなので、編集も、めちゃ大変です。

そのうえ、これはとても肝心なことですが、そもそも面白いことが言えるキャラでもないの、毎回視聴者を惹きつける自信がありません。そこで、編集君との掛け合いで、番組を進めたいとお願いすると、ふたつ返事で出演を快諾してくれました。

こうして、謎の「会計初心者ロイ君」が誕生したというわけです(笑)。

私がたまたま相談したWebコンサルの人が、相談の1週間前にたまたま彼らに会い、彼らもコロナのためにイベントの仕事がなくなって、ちょうど暇だったというタイミングで出会えたこと。偶然の出会いに感謝しかありません。

というわけで、税理士ナオミの『儲かる会計』チャンネル。一度、ご覧になってチャンネル登録していただけると嬉しいですよ。

どうぞよろしくお祈りします!!!

好評発売中

マンガでわかる管理会計: はじめてでもわかる儲けのからくり

原 尚美 / 著、鎌尾こんぶ / 作画、ウェルテ / 制作 (オーム社) 2,000円+税

利益を生み出す管理会計のしくみと基本が、マンガで楽しくわかる!

本書は、お菓子づくりは天才だけど、めっきり数字に弱い父親の和菓子会社を経営の危機から救いたいと、女子高生の桃子が税理士の百合先生に管理会計を教わるストーリー形式の入門書です。管理会計とは、会社のありのままの状態を把握し、収益やコストの構造を分析し、未来の利益を予測するためのノウハウです。ポストコロナを生き残るためには、数値に基づいた科学的な経営が求められます。経営者やリーダーの責務は決断です。管理会計は、意思決定の場面で、最善の道を示してくれる唯一の拠り所といっても過言ではありません。

値引き戦略とおまけ戦略はどちらが得か、外注と自社生産はどちらが得か、切り捨てるべき商品と力を入れる商品の見分け方など、経営の意思決定の場面で主人公の桃子と一緒に、ハラハラドキドキしながら、楽しく実践的に学べる本です。

